

平成 30 年度事業報告書
(第 51 期)

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

日本水産缶詰輸出水産業組合

1 事業報告

(1) 平成 30 年度の国連世界食糧計画(WFP)への水産缶詰抛出

WFP が途上国に供与する水産缶詰について、組合として応札・契約し、関係機関と連絡調整しつつ輸出した。

ア. 緊急・人道支援食糧援助

平成 28 年度予算計上に基づく WFP へのさば水煮缶詰の抛出は、平成 30 年 10 月 18 日神戸港からセネガルへ積み出した。

セネガル 114.24MT 5,600C/T

イ. 途上国の要望を踏まえた復興支援

・平成 29 年度予算 30 年度抛出事績

国	缶詰の種類	重量 (MT)		箱数 (C/T)		出港日
			内訳		内訳	
カンボジア		439.08		35,500		平成 30 年 8 月,9 月, 10 月
	さば(425g)		185.64		9,100	
	さば(200g)		195.84		20,400	
	いわし(200g)		43.10		4,490	
	いわし(200g)		14.50		1,510	
ラオス		338.64		27,400		平成 30 年 12 月, 31 年 1 月
	さば(425g)		142.80		7,000	
	さば(200g)		149.76		15,600	
	いわし(200g)		46.08		4,800	
ギニア ビサウ		37.32		3,100		平成 31 年 1 月,2 月
	さば(425g)		14.28		700	
	さば(200g)		16.41		1,709	
	いわし(200g)		6.63		691	
計		815.04		66,000		

(2) 特別対策の推進

輸出環境及び内販環境の変化に対応し、業界の競争力を強化するため、国際標準である HACCP の導入及び生産性向上に係る組合員の取り組みの支援等を実施した。

(3) 海外の需要拡大及び内販活動の推進（別添）

水産缶詰の輸出による販路拡大のため、水産物・水産加工品輸出拡大協議会の一員として、関係業界と連携し諸活動に参画した。

海外へのプロモーション活動として、全漁連、全水加工連等とともに、シンガポール、台湾、中国等においてセミナー及び試食会を開催した。

(4) 内外の情報提供

国内の食品衛生及び諸法令の制定・改正、国による復興及び輸出関連助成制度等に関する情報を組合員に提供した。

(5) 金融機関からの借入

今期においては、農林中央金庫等からの借入れは行わなかった。

2 組合員、役職員の異動

(1) 組合員の異動

年度当初の組合員数	16 社
年度中の新規加入数	0 社
年度中の脱会者数	0 社
年度末の組合員数	16 社

(2) 役員の異動

① 平成 30 年 5 月 24 日開催の第 1 回通常総会において、一部理事の辞任があったので、次のとおり補選を行った。

新任理事	松浦 勉	辞任理事	長島 徳雄
〃	水島 工蔵	〃	高橋 功

② 同日開催の第 2 回理事会において、理事の互選により次の専務理事が選出された。

専務理事	松浦 勉
------	------

(3) 職員の異動

なし

3 主要庶務事項

別表のとおり

4 理事会、総会及び正副理事長会等の開催

理 事 会

- ◇ 平成 30 年度第 1 回理事会・・・30.5.24 八重洲倶楽部
平成 30 年度第 1 回通常総会提出議案に関する件
 - (1) 平成 29 年度事業報告書承認に関する件
 - (2) 平成 29 年度決算報告書（財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分）承認に関する件
 - (3) 平成 30 年度事業計画及び収支予算並びに経費賦課徴収方法承認に関する件
 - (4) 平成 30 年度借入金の最高限度額承認に関する件
 - (5) 理事の補選承認に関する件
 - (6) 役員退職慰労金に関する件
 - (7) その他に関する件
- ◇ 平成 30 年度第 2 回理事会・・・30.5.24 八重洲倶楽部
 - (1) 専務理事の選出及び顧問の委嘱に関する件
- ◇ 平成 30 年度第 3 回理事会・・・31.3.27 八重洲倶楽部
 - (1) 平成 30 年度主要事業の実施状況
 - (2) 平成 30 年度決算見通し
 - (3) 平成 31 年度主要事業の見通し
 - (4) 組合の独自事業の方向について
 - (5) 平成 31 年度予算案について
 - (6) 総会の開催について
 - (7) その他

総 会

- ◇ 平成 30 年度第 1 回通常総会・・・30.5.24 八重洲倶楽部
 - (1) 平成 29 年度事業報告書承認に関する件
 - (2) 平成 29 年度決算報告書（財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分）承認に関する件
 - (3) 平成 30 年度事業計画及び収支予算並びに経費賦課徴収方法承認に関する件
 - (4) 平成 30 年度借入金の最高限度額承認に関する件
 - (5) 理事の補選承認に関する件
 - (6) 役員退職慰労金に関する件
 - (7) その他に関する件

正副理事長・監事会議

- ◇ 第1回正副理事長・監事会議・・・30.4.24 組合会議室
 - (1) 平成29年度事業報告（概況）
 - (2) 平成30年度事業計画（案）
 - (3) 理事の補選に関する件
 - (4) その他

その他の会議

- ◇ 第1回パッカー会議・・・30.12.11 組合会議室
 - (1) 29年度WFP復興支援抛出事業について（報告）
 - (2) 30年度WFP復興支援抛出事業について
 - (3) サバ価格の上昇への対応について
 - (4) その他
- ◇ 第2回パッカー会議・・・31.3.1 組合会議室
 - (1) 30年度WFP復興支援抛出事業におけるWFP単価値上げについて
 - (2) サバ価格高騰下における低コスト生産（WFP基準の重視）について
 - (3) 連絡事項
 - (4) その他
- ◇ 第3回パッカー会議・・・31.3.27 八重洲倶楽部
 - (1) 30年度WFP復興支援抛出事業について
 - (2) その他

5 登記事項

なし

3. 主要庶務事項

水組

年月日	事項	場所
30. 4. 11	公認会計士監査	組合会議室
4. 12	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
4. 24	会計監査	組合会議室
〃	第1回正副理事長会	〃
4. 25	食品関連企業・団体連絡協議会	三会堂ビル
5. 11	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
5. 22	水産物・水産加工品輸出拡大協議会総会	大水会議室
5. 24	平成30年度第1回理事会	八重洲倶楽部
〃	平成30年度第1回通常総会	〃
〃	平成30年度第2回理事会	〃
5. 30	水産庁決算書提出	水産庁
6. 4	日本缶詰びん詰レトルト食品協会通常総会	経団連カンファレンスルーム
6. 7	食品関連企業・団体連絡協議会	三会堂ビル
6. 21	水産政策説明会	農水省
6. 22	缶詰団体定例専務会歓送迎会	日缶協会議室
6. 27	水産総合調査会	自民党本部
7. 11	役員打合せ	組合会議室
7. 18	大水おさかな普及協議会セミナー	大水会議室
7. 19	水工連総会	伊豆栄不忍亭
7. 30	輸出拡大協議会運営会議	全漁連会議室
8. 1	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
8. 1～2	子ども霞が関見学デー	農水省 8階会議室
9. 8	輸出拡大協議会主催シンガポールセミナー	シンガポール
9. 18	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
9. 26	食品環境検査協会主催情報交換会	東京国際フォーラム
10. 3	食品関連企業・団体連絡協議会	三会堂ビル
10. 10～12	日本の食品輸出EXPO	幕張メッセ
10. 23	理事長と事務打合せ	組合会議室
11. 1	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
11. 14	水産利用関係研究開発推進会議	水産研究・教育機構中央水研
11. 29	水産功績者表彰式	三会堂ビル
11. 30	中央ブロック資源評価会議	水産研究・教育機構

12. 5	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
12. 6	理事長と事務打合せ	組合会議室
12. 11	第1回パッカー会議	〃
12. 19	農林水産物等輸出促進全国協議会総会	ホテルオークラ
12. 25	輸出拡大協議会運営会議	大水会議室
31. 1. 4	農水省新年挨拶回り	農水省
1. 7	大水新年賀詞交換会	ホテルオークラ
1. 9	水産庁予算説明会	水産庁会議室
1. 10	日缶協新年賀詞交換会	経団連カンファレンスルーム
1. 11	輸出拡大協議会主催台北セミナー	台北
1. 17	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
1. 19	魚食普及推進センター主催水産缶詰セミナー	浦和区上木崎公民館
2. 6	理事長と事務打合せ	銚子市
2. 13	食品環境検査協会と事務打合せ	食品環境検査協会
2. 18	缶詰団体定例専務会	日缶協会議室
2. 19	外国人受入れブロック会議	農水省
3. 1	第2回パッカー会議	組合会議室
3. 7	輸出拡大協議会主催成都セミナー	成都
3. 8	W F P 復興支援拠出事業協議	外務省
3. 19	食品衛生法改正説明会	農水省講堂
〃	W F P 復興支援拠出事業協議	W F P 日本事務所
3. 27	第3回パッカー会議	八重洲倶楽部
〃	平成30年度第3回理事会	〃